

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は11月21日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類トータルは2週連続で前年割れ、ヨーグルトは全品目で好調」

・11/4週の牛乳類の販売個数は、牛乳が前年水準を上回ったものの、成分調整牛乳、加工乳、乳飲料の3品目は前年を下回り、牛乳類トータルでは前年割れとなった。牛乳は、前週に前年割れであったものの、直近4週では堅調に推移。増減があるものの、9月以降の推移を平均して見ると前年度を若干上回る傾向で推移している。一方、牛乳以外の3品目は3週連続で前年水準を下回っている。価格改定から一巡後も、コメの値上がりや天候不順による野菜高のなかで牛乳類の消費は低調に推移しているため、今後、気温の低下とともに消費が低下する季節ではあるが、引き続き需要拡大に向けた取り組みが求められる。Jミルクでは、11月16日に東京・豊洲で「土日ミルクフェス2024」を開催し、昨年続き今年も全国の酪農乳業関係者やミルクファンらが一体となり、国産の牛乳乳製品の楽しみ方や酪農乳業の魅力などを発信する。

・はっ酵乳は、3品目すべてのカテゴリーが前年水準を上回った。3品目いずれも前年越えとなるのは2週ぶり。内訳を見ると、ドリンクタイプは大手メーカーの主力製品を中心に消費が伸び2週ぶりに前年越えとなった。個食タイプは2週ぶり、大容量タイプは10週連続で前年水準を上回っている。

・家庭用バターは前週まで低調に推移していたが、11/4週は10週ぶりに前年水準を上回った。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓↓

「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009gbz.html>

10月2日に「改訂版・戦略ビジョン」を策定・公表しました

資料ダウンロードは下記URLより <https://www.j-milk.jp/news/strategicvision202410.html>

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(11/4週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:101.4%、成分調整牛乳:94.3%、加工乳:99.4%、乳飲料:93.6%

牛乳類トータルでは同99.6%

※参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は92.8%。

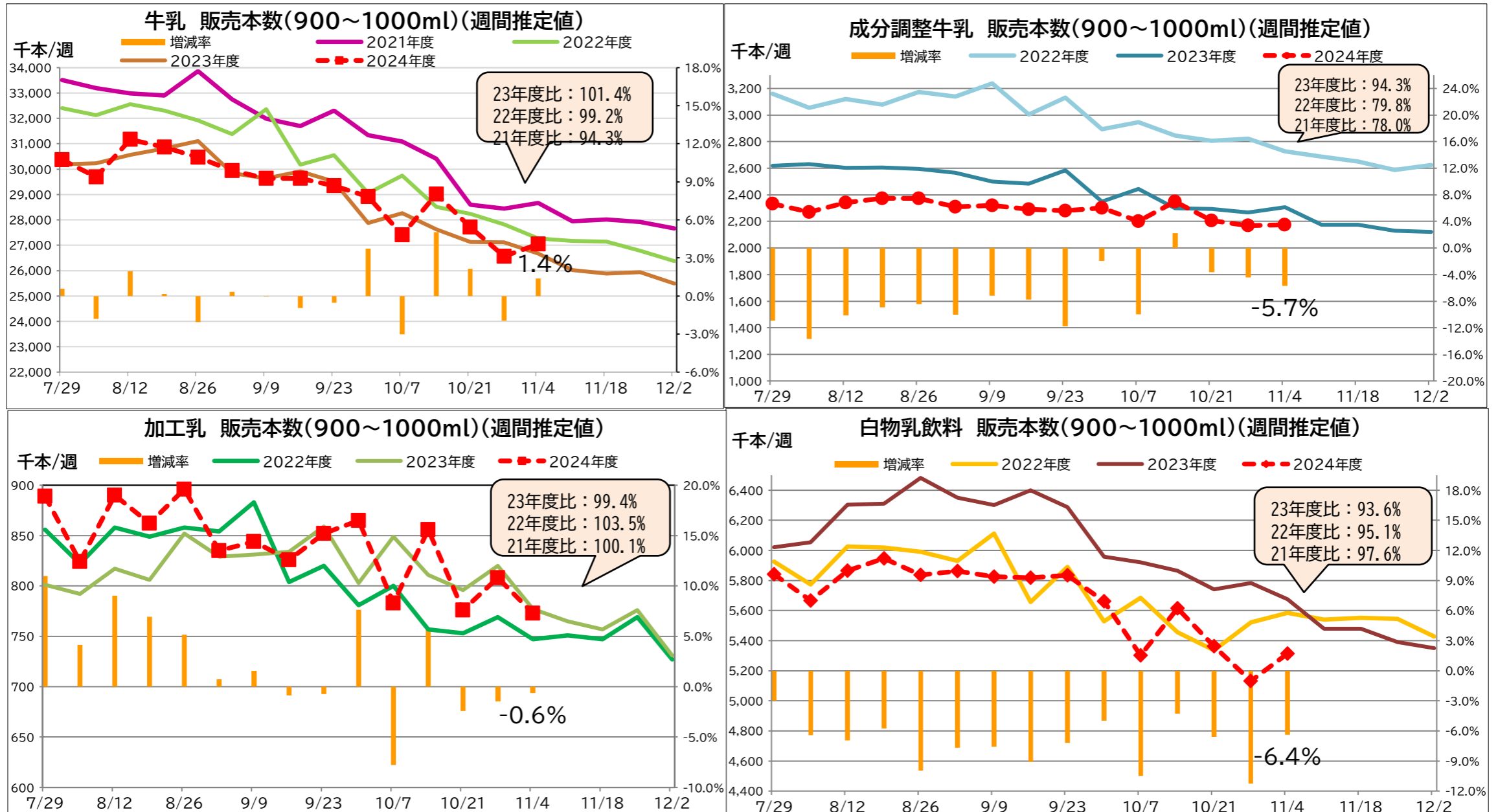
・販売単価は、牛乳:225.1円、成分調整牛乳207.0円、加工乳:219.7円、乳飲料:173.2円。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	9.16-	9.23-	9.30-	10.7-	10.14-	10.21-	10.28-	11.4-	24.11.4- 22.10.24 価格差	24.11.4- 23.3.20 価格差	24.11.4- 23.7.24 価格差
		販売個数	38,571	38,310	37,746	35,692	37,830	36,063	34,673	35,299	32.6	17.7
トータル	販売個数前年比	97.3	97.6	102.1	95.2	103.4	100.3	96.3	99.6			
	販売単価	216.3	216.2	215.7	216.3	215.7	216.1	216.1	215.8			
牛乳	販売個数	29,636	29,344	28,918	27,409	29,011	27,716	26,565	27,040	34.7	18.4	17.2
	販売個数前年比	99.1	99.5	103.7	97.0	105.0	102.1	98.0	101.4			
成分調整牛乳	販売個数	2,290	2,280	2,302	2,200	2,349	2,207	2,168	2,174	32.3	17.4	12.8
	販売個数前年比	92.2	88.2	98.0	90.0	102.2	96.3	95.6	94.3			
加工乳	販売個数	826	852	865	783	856	776	808	773	27.6	17.3	6.7
	販売個数前年比	99.1	99.1	107.6	92.2	105.6	97.6	98.5	99.4			
乳飲料	販売個数	5,818	5,834	5,661	5,301	5,614	5,363	5,132	5,313	23.0	13.2	8.5
	販売個数前年比	90.9	92.8	95.0	89.5	95.7	93.4	88.7	93.6			
	販売単価	172.9	172.8	172.7	173.8	172.6	173.2	172.7	172.7			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(11/4週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同100%以上、大容量タイプ(350~500ml):同105%以上(3品目合計前年同期比100%以上)。

(2)前週(10/28週)との比較では、3品目すべてのカテゴリーが増加した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

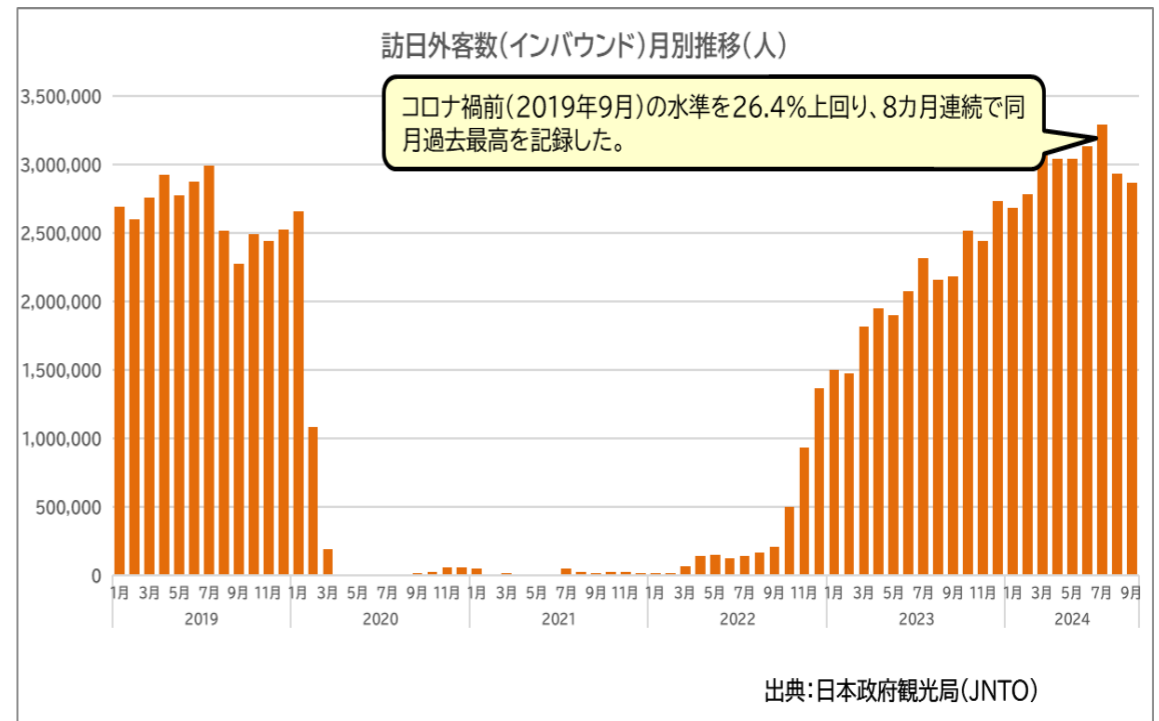
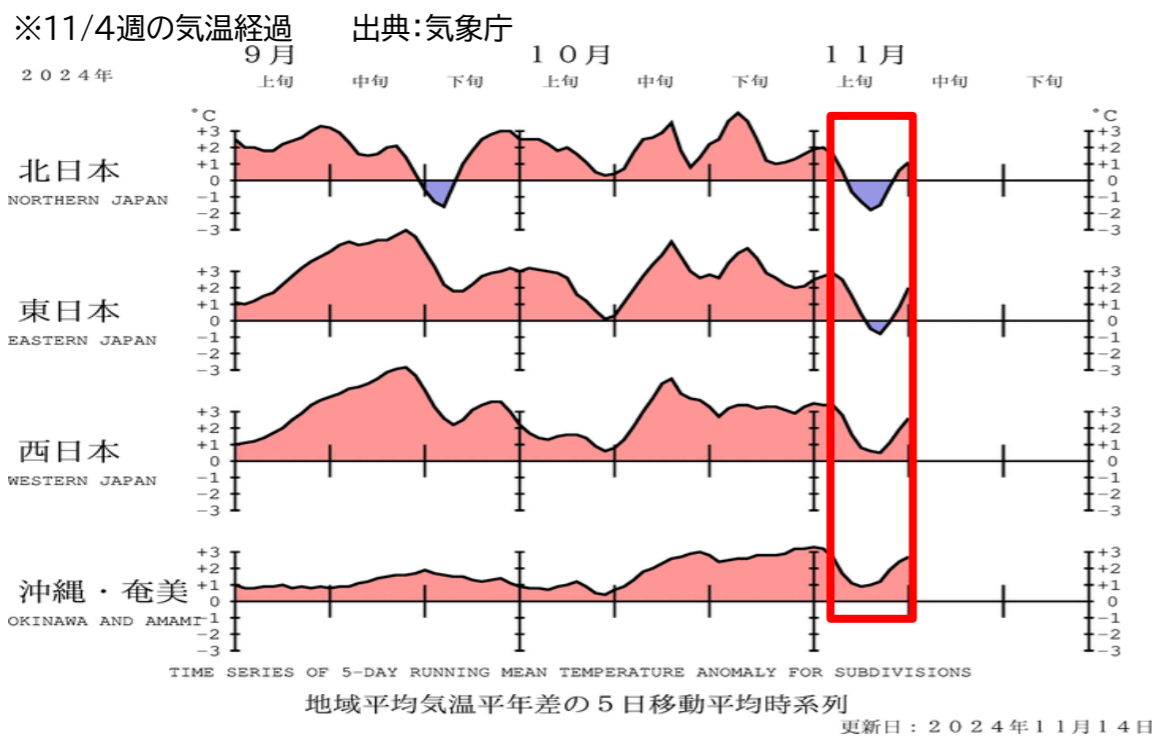
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(千個)

品目	9.16-	9.23-	9.30-	10.7-	10.14-	10.21-	10.28-	11.4-
ドリンクタイプ	↘	↘	↘	→	→	→	↘	→
個食タイプ	↘	↘	→	↘	→	→	↘	→
大容量タイプ	→	→	↑	→	↑	↗	↗	↗

- ↓ : 前年比90%未満
- ↘ : 前年比105%以上110%未満
- ↘ : 前年比90%以上100%未満
- ↑ : 前年比110%以上120%未満
- : 前年比100%以上105%未満
- ↑ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。



※「2024年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」